

記入例①

令和 7 年 6 月 2 日提出

(宛先)
大津市長



氏 名 大津 太郎
住 所 大津市御陵町 3-1
生年月日 昭和 50 年 5 月 5 日
電話番号 077-523-1234

以下のとおり 令和 7 年度個人市民税・県民税の減免及び森林環境税の免除を申請します。

1 納税が著しく困難な理由

生活保護を受給中のため。

2 減免及び免除申請事由（該当事由の左欄に○を記入し、右欄に事由の詳細を記入してください。）

○	① 生活保護を受けている。	生活保護受給開始日 令和 7 年 5 月 30 日
	② 引き続き 3 か月以上失業している。	離職又は廃業した日 年 月 日
	③ 所得が 2 分の 1 以下に減少した。	当該年中の所得の見積額 円 ※主たる収入が給与である場合は、給与収入見込額 円
	④ 災害又は盗難に遭った。	事由発生日 年 月 日 損害の概要（ ）
	⑤ 前年所得の 10 分の 3 以上の医療費を支出した。	当該年中に支出した医療費の額 円 ※健康保険、生命保険等による補填金額を除いた金額
	⑥ 納税義務者が死亡した。	納税義務者の氏名 納税義務者の生年月日 年 月 日 納税義務者の住所
	⑦ その他	

3 徴収区分等（給与特別徴収又は年金特別徴収の場合は、次回支払日を記入してください。）

☒ 普通徴収 ☐ 給与特別徴収（次回給与支払日 月 日） ☐ 年金特別徴収（次回年金支払日 月 日）

(注意事項等)

- 1 申請事由を明らかにする書類を添付して提出してください。
- 2 減免及び免除の対象となる税額は、原則、この申請書の提出があった日以後に納期限が到来する税額です。
- 3 審査により可否を決定しますので、この申請書の提出により減免・免除が直ちに確定するものではありません。

記入例②

令和 7 年 6 月 2 日提出

(宛先)

大津市長



氏 名 大津 太郎
住 所 大津市御陵町 3-1
生年月日 昭和 50 年 5 月 5 日
電話番号 077-523-1234

以下のとおり 令和 7 年度個人市民税・県民税の減免及び森林環境税の免除を申請します。

1 納税が著しく困難な理由

勤務先の〇〇株式会社が業績悪化したことに伴い、令和 7 年 2 月 28 日に会社都合により退職。その後、失業手当で生活をしながら就職活動するも、引き続き失業中で毎月の家賃、食費等で手当ての金額を使いきり、預貯金などの資産が残っていない。収入のめどが立たず、分割による納税も見通しが立たないため。

2 減免及び免除申請事由（該当事由の左欄に○を記入し、右欄に事由の詳細を記入してください。）

	① 生活保護を受けている。	生活保護受給開始日 年 月 日
○	② 引き続き 3 か月以上失業している。	離職又は廃業した日 令和 7 年 2 月 28 日
	③ 所得が 2 分の 1 以下に減少した。	当該年中の所得の見積額 円 ※主たる収入が給与である場合は、給与収入見込額 円
	④ 災害又は盗難に遭った。	事由発生日 年 月 日 損害の概要（ ）
	⑤ 前年所得の 10 分の 3 以上の医療費を支出した。	当該年中に支出した医療費の額 円 ※健康保険、生命保険等による補填金額を除いた金額
	⑥ 納税義務者が死亡した。	納税義務者の氏名 納税義務者の生年月日 年 月 日 納税義務者の住所
	⑦ その他	

3 徴収区分等（給与特別徴収又は年金特別徴収の場合は、次回支払日を記入してください。）

☒ 普通徴収 ☐ 給与特別徴収（次回給与支払日 月 日） ☐ 年金特別徴収（次回年金支払日 月 日）

(注意事項等)

- 1 申請事由を明らかにする書類を添付して提出してください。
- 2 減免及び免除の対象となる税額は、原則、この申請書の提出があった日以後に納期限が到来する税額です。
- 3 審査により可否を決定しますので、この申請書の提出により減免・免除が直ちに確定するものではありません。